

競 技 注 意 事 項

1 本大会は、2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・監督会議本大会申し合わせ事項により実施する。

2 ウォーミングアップは、多目的広場にて行うこと。投てき物を投げることはできない。また、公園内(遊戯施設付近)での練習等は禁止とする。

朝の本競技場の使用について ※開場7:00～

①トラック・跳躍場:別記競技場の使用についてを参照すること。ただし、開会式の際は練習を中断すること。

トラック内芝でのジョグ、体操、ドリルなどは禁止とする。

②投てき:別記「競技場の使用について」を参照すること。当日競技がある投てき種目のみ練習を認める。

※バックストレートの開放及び競技終了後の競技場使用については別記「競技場使用について」を参照すること。

3 招集について

①競技開始時刻の**40分前**までに**競技場内管理棟南側倉庫内の簡易招集所**で自分のナンバーに○をつける。

②トラック競技はスタート地点、4×100mRは各スタート場所に**競技開始10分前**、フィールド競技は現地に**競技開始30分前**までに集合する。この時刻が招集完了時刻になる。

③混成競技において、第1日、第2日ともに第1種目は簡易招集所で○をつける。それ以降の種目については、トラック種目は10分前、フィールド種目は20分前に現地に集合し係の点呼を受ける。

4 規定外のシューズの使用を認めない。

5 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子	1m40～ 1m65～	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後+3cm
女子	1m10～ 1m45～	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	
混成男女	選手・天候の状況により決定し、3cmずつ上げる。								

6 棒高跳のバーの上げ方は、選手・天候の状況により決定する。

7 リレーオーダー用紙の提出は、最初の組の招集完了時刻の1時間前までに簡易招集所に提出すること。

8 セパレートレーンの競技では、ゴール後も自分のレーンを走ること。

9 同タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定は下記による。

①800mまでの競走

同タイムの場合、写真判定の拡大写真(0.001秒)によるが、それでも同着の場合は、抽選とする。

②1500m以上の競走

同タイムの競技者はすべて次のラウンドに進める。

10 棒高跳のポールは、検定のうえ、使用してもよい。

11 ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。サブトラックも同様とする。

12 男子総合、女子総合6位まで、男子、女子ともにトラック3位、フィールド3位、優秀選手には賞状を授与する。

13 各種目の表彰は実施しない。競技終了後、賞状は記録室前に準備する。

14 県大会出場者は男女ともに13名(リレーは10チーム)、女子2000mSCについては各地区予選記録の上位15名、混成種目は各地区予選記録の上位8名とする。ただし、追い風参考記録も含める。

*フィールド競技の場合、同順位のとときは県大会出場権決定戦を行う。

15 該当種目に出場する選手以外は、競技場に入らないこと。また、本部役員席前は通行禁止とする。

16 競技欠場と多種目同時出場の取り扱いについて(用紙は簡易招集所に準備)

①トラック競技は競技開始40分前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

②フィールド競技は競技開始1時間前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

③リレー競技はリレーオーダー用紙提出時間までに「欠場届」を簡易招集所に提出する。

17 その他

①フィールド種目のコーチングエリアについては、主催者が場所を指定する。

②該当種目に出場する選手以外は競技場に入らないこと。また、正面入口及び本部役員席前は通行禁止とする。

③滑り止め(炭酸マグネシウム)は各自準備することとする。

④盗撮防止のため、大会時の写真・動画については、ソーシャルメディア(SNS)で掲載及び配信しないこと。

また、撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。